



炎暑を吹き飛ばし 盛大に納涼会 参加者101名

2013年8月10日(土) サンパルネ・コンベンションホール

ニューオルリンズジャズクラブの軽妙な曲・ムード溢れる曲に誘われ、参加者が続々とサンパルネ・コンベンションホールに入場、2013年度の納涼会の幕開けです。

司会者 大内副会長より開会宣言。続いて小亀会長の挨拶。校歌を歌えない学生が増えている事への危惧と校歌が「建学の理想」を掲げて生まれた背景を、熱い、熱い母校への思い・学生への願いを込めて伝えて下さいました。

近隣稲門会来賓の紹介の後、駕海立川稲門会前会長のご発声で乾杯。ニューオリの演奏をBGMに歓談タイムに入りました。

会場には「早稲田大学の今」「東村山の自然」「同好会の活動の様子」のパネルが展示され、稲門祭記念品販売コーナーが設置。吉田幹事からグッズの紹介があり歓談の間に購入して下さる方も大勢いました。

続いて、今春、早稲田に入学した市内在住の新入生5名の紹介と早稲田祭運営スタッフの紹介。フレッシュな若者が、早稲田の将来を担って活躍されることを祈っています。

アトラクションでは、音楽同好会の井手巖さんのハーモニカ伴奏で「青春時代」「帰る船」を熱唱。引き続き、阿部幹事の司会で「豪華商品争奪ジャンケン」ゲームの開始。子供に戻ったようにはしゃぎながら、ジャンケンを繰り返し、ゲームを楽しまれたのではないのでしょうか？豪華な商品が当たり、満足された方もいらっしたことでしょう。ニューオリの方では我々のリクエスト曲「セントルイスブルース」「サマータイム」などの懐かしい曲を事前に練習してきて演奏、さらにアンコールにも応えてくれてみんな大感激です。

ここで、嬉しいニュースの飛び入り。なんと今日の納涼会の開催を通りがかりに知り、入会したいという川口雅史さん(2007年法卒・2010年法務研卒)の登場です。新会員増強作戦の中、当会にとってはまさに朗報です。みんなで入会を歓迎しましょう。

最後に、「東村山稲門会の歌」をはじめに、「早稲田大学校歌」を当会会員(応援部 OB)小森敏孝さんの指揮・ニューオリの伴奏で、小亀会長の「校歌」に纏わる話を思い出しながら、一語一語心をこめて歌いました。滝川副会長の参加いただいた方々へのお礼と、これからも会の活動を通し、早稲田の絆をさらに深めていきたいとの決意を新たに閉会となりました。

皆様にとって、この納涼会がしばし今年の連日の炎暑を吹き飛ばす一助になりましたら幸いです。

なお、早稲田祭運営スタッフの支援のお願いには、106,000円もの金額が集まり、また稲門祭記念品の売上げは184,000円となり目標15万円を大きく超えました。皆様のご協力には心からお礼申し上げます。

参加者(敬称略)

来賓 立川稲門会(駕海量良) 東久留米稲門会(安次峰 暁・渡辺真司・高橋哲男)

国分寺稲門会(清水 元・野部明敬・青木壮司・吉田悦子) 東大和稲門会(田原稔夫・中西真人)

小平稲門会(馬場正彦・栗原政博) 故大原康氏夫人(大原貴美子) 故森田茂夫氏夫人(森田果子)

新入学生(荏隈一輝・佐々木啓祐・鈴木恵太・鈴木昭太)

早稲田祭運営スタッフ(水島寿美・老門晃・多賀美鈴(新入学生))

ニューオルリンズジャズクラブ(11名)

会員および家族

青山 稔 赤荻洋一 阿部茂 池田 孝 石井久長 石塚征雄 一色泰久

井手 巖 井原 徹 伊吹史郎 江藤昌明 大内一男 大森平八郎

岡田一郎 小野浩一 小野 智 風間和夫 加藤正俊 木谷 肇(同夫人)

倉田哲也(同夫人) 紅松容子 幸田瑞雄 小亀輝雄(同夫人)

小菅 宏(同夫人) 小林 傳 小森敏孝 迫田 実 塩田典男 重原真知子

杉山 信 高橋鶴次郎 高橋正夫 高鷲 近 滝川桜子 滝来京子

滝来洋二 田口政澄 田島隆夫 田代光一 月森通夫 土橋雄次

當間昭治(同夫人) 戸田志郎 豊田友吉 内藤 慎 長井 治 南湖修一

額田伊久夫 野田 直(同夫人) 野中昭夫 樋地正秀 深瀬 聡

福田昇七(同夫人) 藤澤博恭 松永常尚 森本 吏 守屋幸一郎 安田忠治

山本岩男 吉澤 勇 吉田 勝 川口雅史



(滝来 京子記)



○ 平成25年10月定例役員会

日時 10月5日(土) 午後2時～5時
場所 東村山市シルバー人材センター 2F 会議室
午後6時40分からサンパルネ・コンベンションホールで「雑学講座」を行います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

○ 第83回雑学講座

日時： 平成25年10月5日(土) 18:40～20:50
場所： サンパルネ・コンベンションホール(東村山駅 西口駅ビル 2F)
講師： 大谷 明裕 氏
公益社団法人 日本作曲家協会理事 1976年早稲田大学中退 学生時代からのバンド活動を経て1977年、作曲家・曾根幸明氏に師事。その後、作・編曲家 池多孝春氏から編曲・理論を学ぶ。1996年「倅せにしてね」(長山洋子)、2000年「こぼれ月」(田川寿美)で日本レコード大賞・優秀作品賞を受賞。
演題： 「作曲家という仕事」



大谷 明裕 氏

先月8月28日(水)氷川きよしの新曲「満天の瞳(ほし)」がコロムビアレコードより発売されました。これを作曲したのが大谷明裕氏で作詞は直木賞作家の村山由佳です。氏は他にも八代亜紀、天童よしみ、大月みやこ、森進一、小林旭、小金沢昇司、大川栄策等を始め多くの人気歌手に曲を提供しています。

今回は歌が出来るまでの流れや上記の「満天の瞳」が発売されるまでの経緯、更にはあなたがカラオケボックスで一曲歌うとどの位の著作権料を支払っているのか等、レコード業界の裏話も含め語っていただきます。

また講演会というよりも氏にギター片手に歌っていただき、ライブ&トークという形で行いますので、お気軽にご参加ください。

ちなみに私のカラオケレパートリーの一つに、氏の作曲になる「早稲田松竹」があります。

(大内 一男記)

演歌歌手脱皮？ 新しい魅力開花！

大谷明裕氏(次回雑学講座講師)の曲を歌う氷川きよし

7月30日、NHK歌謡コンサートで氷川きよしが大谷明裕氏の作曲した「幾千もの祈り」を唄いました。これは8月の新曲「満天の瞳(ほし)」とは別に、5月に発売されたアルバムに収録された作品で、スケールの大きなメッセージソングです。

以下、NHK歌謡コンサートをご覧になった東村山稲門会会員の方々の感想の一部です。

昨夜、NHKの歌謡番組をみました。大谷先生作曲「幾千もの祈り」を、じっくり聴きました。命の尊さがテーマの曲とのこと、とても良い歌でした。氷川きよしにとっても、新しいジャンルの持ち歌になることでしょう。(TTさん)

大谷先生の「幾千もの祈り」聴かせて頂きました。今日 初めて聴きましたが「長崎の鐘」を彷彿とさせる 良い曲でした。子供たちのバックも この曲を盛り上げました。大谷先生に お目にかかるのを 楽しみにしております。(SFさん)

大内さんのメールに気が付かなかったのですが、たまたま、NHKのテレビを見たら、氷川君が歌っているところでした。あとで、氷川君が作ったと司会者が言っていたましたが、まさか大谷様の作曲とは知りませんでした。いつもの氷川君らしからぬ曲でしたが、大谷様の雑学講座の時に作曲された時のエピソードなども聞いてみたいですね。(KTさん)

歌詞は氷川さんが作ったとの説明がありましたが、曲にマッチした又聞きたくなるような内容でした。彼の代表曲になることでしょう。

10月の大谷さんの講演が楽しみです。(STさん)

昨夜大谷さんの歌聴きました。なかなか良い歌でした。(TKさん)

10月5日の第83回雑学講座(会場サンパルネ・コンベンションホール)をお楽しみに！
※開場18時40分といつもと時間帯が異なりますので、ご注意をお願いいたします。

(大内 一男記)

☆☆ 東村山稲門会の第18回総会は11月17日(日)に開催 ☆☆

平成8年11月に設立された我が東村山稲門会は、今年18回目の総会を開催します。

1年間の活動報告や決算報告、又来期への展望を話し合う、年一回の大切な集まりです。講演会や懇親の集いもあり、会員相互の親睦を深める絶好の機会です。11月17日は是非予定に入れていただき、多くの会員の皆様の参加を期待しています。なお、詳細は10月号のニュースでご案内します。

☆☆ ニュースの編集者が交代 10月号より當摩照夫さんが担当 ☆☆

毎月発行している東村山稲門会ニュースの編集は、平成18年12月9日発行の第117号から25年9月号(198号)まで、中村真弓さんに担当いただきました。7年間の長期に渡りたいへんご苦勞をお掛けしましたが、次号(25年10月号)から當摩照夫さんに交代して担当いただきます。

10月号からのニュースの記事は、下記宛にてお願いします。

Eメールアドレス teruo_tohma@ozzio.jp

FAX 042-396-5698

名宛 當摩 照夫

(送信は、原則Eメールにてお願いします。)



☆☆ 吉村教授N A F A（北米ファストピッチ・ソフトボール協会）の殿堂入り ☆☆

当会会員吉村正さん（早稲田大学人間科学学術院教授）はこの度これまでの業績が評価されN A F Aの殿堂入り（Hall of Fame）が決まりました。北米人以外では初めての殿堂入りで、大変な快挙です。

（詳細は本号掲載の先生のエッセーをご覧ください。）

☆☆ 稲門祭記念品販売のご協力に感謝 ☆☆

8/10（土）開催の納涼会で今年初めて稲門祭記念品の展示即売を行いました。納涼会参加者の多くの方々からの協力が得られ、目標金額（15万円）を大きく超える18万円余の売り上げを達成することが出来ました。特にクリスタル拡大鏡が大変好評で用意した在庫で足りず、10個の追加注文をするほどとなりました。

皆様方のご協力に改めて感謝申し上げます。

収益金は校友会奨学金として役立てられることになっています。また10/20（日）の稲門祭当日には高級外車（昨年の例）など豪華賞品の当たる福引抽選会も楽しみの一つです。2千円につき1枚の抽選券はご自分で稲門祭に行かれるという申し出のあった方以外は幹事が預かり、めでたく当選が出れば後日お渡しすることになっています。お楽しみに！

（吉田 勝記）

☆☆ 早稲田祭運営スタッフより稲門会の感想 ☆☆

「稲門会にいらした方々とサークルの事や恋愛話など当時の学生時代のお話をする事ができて、大変充実した時間を過ごす事ができました。

お話を聴くなかで、皆さんは本当に早稲田という大学がお好きな方なんだという事を肌で感じる事ができました。

大学を卒業したら、大学は楽しかった、早稲田が好きだ、と胸をはって言えるように、これからの学生生活を過ごしていきたいと思います。

また納涼会で用意されていたお食事や、お土産としていただいたどら焼きもおいしくいただきました。（社会科学1年 多賀美鈴）」

「東村山稲門会には昨年度に引き続き2度目の訪問でした。昨年度同様、会長の小亀さんを始め皆様が温かく迎え入れてくださり、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。皆様の含蓄深いお話の数々はとても興味深いものでしたし、会自体もゲームや演奏などとても充実した内容だったと思います。また機会に恵まれましたら訪問させていただこうと思いますので、その時はまたよろしくをお願いします。（法学部2年 老門晃）」

「アットホームな雰囲気、私たちに興味を持ってお話を聞いて頂けて、とても楽しい時間でした。小亀会長がご挨拶の中で、最近の早大生の中では校歌や紺碧の空を歌えない学生が多いとお話しされていました。会員の皆様とお話しすることで今の早稲田にはない昔の早稲田を感じつつ、今も変わらない熱い独特な「早稲田らしさ」を感じました。

「集まり散じて人は変われど、仰ぐは同じき理想の光」という歌詞を実感するととても良い時間になりました。ありがとうございました。（社会科学部3年 水島寿美）」

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

麻雀同好会

世話人 阿部 茂 TEL 042-332-0298
池田 孝 042-395-9633



日時
場所
会費
懇親会
締切

第62回大会のご案内

9月15日(日) 13:30～ 半荘4回
サロン「園」 TEL 394-4444
4,000円
3,000円(希望者のみ、大会終了後、丸藤にて実施)
9月12日(土) 人数調整の都合上、早めにお申し込みください。

前回は人数が少なかったもので、今回は3卓、12人にしたいと思います。腕に覚えのある人も無い人も、奮ってご参加ください。

第61回大会の結果報告

6月23日、サロン「園」にて開催しました。
2卓、8名とやや寂しい人数でしたが、いずれ劣らぬつわものぞろい、真剣勝負に火花を散らしました。結果は大ベテランの小野さんが通算8回目の優勝。うまくない人が勝つ・・・こともあるが、うまい人は度々勝つという事でした。
真剣勝負の後には丸藤で懇親会、張り詰めた神経をアルコールでほぐしました。
参加者(敬称略): 阿部、井手、小野、小亀、滝川、田口、當間、松永

第4回3地区合同麻雀大会の結果報告

8月18日、小平、国分寺、東村山の稲門会による合同麻雀大会が国分寺「三千院」にて開催されました。東村山からは阿部、池田、小亀、滝川、松永の5名が参加、合計16名、4卓で熱戦が繰り広げられました。結果は団体戦では小平が圧勝、東村山は2位でしたが、個人戦では初参加の滝川さんが見事優勝を果たしました。大会終了後は国分寺駅前の「庄屋」で懇親会を行いました。女性も参加してもらおう、もっと回数を増やそうとか、近隣稲門会も誘おうとか、建設的な意見が飛び交いました。
(阿部記)

音楽同好会 (稲穂会)

世話人 市川 彰彦 TEL 042-308-8181

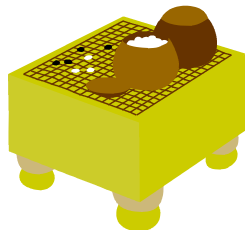


暦の上では立秋もとうに過ぎました。夏の猛暑は去ったのでしょうか。音楽を楽しむ芸術の秋の到来です。さて、音楽同好会の先のニュースでは開催日を9月25日(水)と表記しましたが勝手ながら都合により9月26日(木)に変更しました。13時半より市民センター(図書館隣り)2階第6会議室、どうか間違いませんようお願いします。当日歌われる歌は世界の民謡から「帰れソレントへ」、イタリア「眠りの精」、ドイツなど9曲、日本の童謡・歌曲「青い目の人形」「小さい秋みつけた」、抒情歌・フォークから「昂」「青春時代」他。また東北震災復興応援歌「花は咲く」など22曲選びました。

皆様にお願い。音楽同好会では音楽好きの方はもちろん 次のような方のご協力を求めています。なにか楽器を手にしたことのある方。とりわけピアノ、ギター、ウクレレ、ハーモニカ、フルートなど管楽器なんでも。合唱など他のグループでの経験者。(ご家庭の奥様 お子さん)を歓迎します。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高 鷲 近 042-394-2336



●8月17日(土)、いつもの市民会館別館第6会議室で囲碁同好会の「例会」が開催されました。猛暑が続くなか、何人参加されるのか心配でしたが、熱心な会員が8名駆けつけられ、いつものように熱い戦いが展開されました。

<参加者/敬称略>一色・江藤・塩田・高橋・高鷲・中川・野村・福田晃

○「第27回東村山稲門会囲碁大会」を、下記の要領で開催します。「大会」は、これまでは対局時間が不足して全局の対戦が出来ないこともありました。

そこで今回も時間を延長して会場を確保することにしました。したがって、今回は、「ゆっくり」「楽しみながら」対局できることと思います。奮ってご参加ください。

日 時 …… 平成25年10月19日(土)
13:00開始～18:30までに対局終了
場 所 …… 市民センター別館、第6会議室
会 費 …… 賞品代500円(当日ご持参ください。)

園芸の会

世話人 當 摩 照 夫・彰 子 TEL 042-396-3033



園芸の会は、8月22日にさぎ草の開花株を持ち寄り、鑑賞・品評会を行いました。ところが今年は7月初めからの猛暑で、なるべく日当たりが強い涼しい場所に鉢を置くなどの努力をしたにもかかわらず、生育不良で花芽が上がらない、上がったも開花しないなどトラブル続出で、結局、開花株を持って来れたのは、藤澤リーダーを除いては、小林伝さんと小菅ご夫妻のみという惨状でした。ジニア（百日草）でさえ生育できないと言う今年の猛暑がこれからも普通になるなら、草花園芸に対する考え方を変える必要があります。人気投票の結果は満場一致で小林さんが1位、2位は小菅夫妻、3位は開花株なしながらその努力を買って福田さんと決まりました。

次回は、10月後半頃に神代植物園に秋の花々の観賞に出かける企画を立てたいと思います。詳細は決まり次第ご連絡いたします。多くの方の参加を期待いたします。

早稲田スポーツを応援する会

世話人 大内 一男 TEL 042-393-6543

ラグビー早慶戦（11月23日（土・祝））チケット購入予約

大学ラグビー界の勢力図も帝京、筑波大学等新興チームの台頭によりすっかり変貌を遂げた。大学日本一から遠ざかって早5年。昨シーズンは対抗戦グループ4位、大学選手権準決勝敗退とまたしても我々の期待を裏切った。シーズン中度重なる逆転負けを喫しフィジカル、技術面だけでなくメンタル面での課題も露呈した。

多くの課題を抱え苦悶するラグビー部。こういう苦しい時期こそ我々校友はなお一層、力強い声援を送らなければならない。そうであってこそ初めて往年のワセダラグビーの輝きを取り戻すことが出来るのだ。

今季の関東大学対抗戦グループの試合は9月15日、早稲田大学対日本体育大学戦から始まる。

ちょっと早いお知らせだがラグビー早慶戦のチケットは9月21日（土）から発売が開始される。ラグビー早慶戦は国立競技場に比べ狭い秩父宮ラグビー場で行われ、チケットが取りにくいいため販売開始初日に購入したいと考えている。昨年は見込みで17席取得したところ完売出来ず残が出た。その反省も踏まえ今年は事前申込制とさせて頂きたく、ご協力の程宜しくお願い致します。

早稲田スポーツを応援する会（ラグビー）

日 時 : 11月23日（土）（祝）

集合時間 : 13:00

集合場所 : 秩父宮ラグビー場正門

チケット代 : 3,000円（西メインスタンドS指定席）こちらを優先申し込みします。
2,500円（東バックスタンドA指定席）第二希望

雨天決行 : ラグビーの試合はよほど荒れた天気でなければ試合が行われます。

懇親会有 : 4,000円前後。

申込期限 : 9月18日（水）までに下記世話人までお申し込みください。

チケット代はチケットお渡し時お支払いください。

懇親会参加の有無も合わせてご連絡ください。



☆世話人 小亀 輝雄 (394-6951)
大内 一男 (ohuchi6_7kzytmsk@aurora.ocn.ne.jp)
(090-4836-5886)

パソコン同好会

世話人 小 菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇 七 042-391-9726

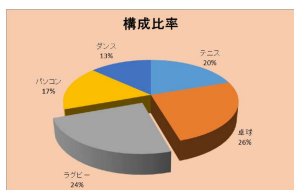


パソコン同好会は、発足から1年がたちました。全く初めてパソコンに触った方々だった、Aクラスは「メール」を継続して勉強しています。インターネットからクリップアートを入手して、ハガキサイズに貼り付けました。それを受講生同志に添付ファイルで送りました。受信した添付ファイルの開き方を学びました。Aクラスは休憩時間や終了後に講師の野田（直）さんに健康体操を指導して頂いています。

Bクラスは、「エクセル基礎」を勉強中です。8月から新たに1名参加されました。

エクセルで作ったデータをグラフにする勉強をしています。今回は3Dの円グラフ作成をしました。簡単にできるので「便利!」と感心する声が今回も聞かれました。

当面の日程は、8ページの「同好会等 短期予定表」をご確認ください。



俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣 和 太 TEL 04-2924-2934



第69回「稲酔会」俳句会は、8月24日（土）午後2時から「丸藤」2階で開催されました。

灼熱の毎日がそろそろ終わるかとの期待も叶わぬ中でしたが、今回はニュース「俳壇」へ毎号寄稿されている、菊田一平さんが、偶々ご自分の句会が休会とのことで、数年ぶりに顔を出していただき、盛り上がりました。

他の参加者は、栗島三郎、井垣稲雀、風間和夫、幸田瑞雄、内藤愼、丸本北窓、の総計7名。投句参加者は、出田麦穂、高部糸行、八木竜湖、山下波雲の4名。

兼題「初秋」を含む近詠55句を互選、合評しましたが、NHK文化センター川越教室の、「わかりやすい俳句入門」の講師でもある一平さんの講評は、ほんとうにわかりやすく、また、より専門的でもあり、参加者はおおいに勉強の実を挙げた今回の句会でした。

互選の結果最高点句は、

磯風のかすかな乾き秋初め 波 雲

が選ばれました。

句会のあとは、七名の出席者全員で懇親会を開き楽しく会食。俳句談義に花を咲かせました。

次回第70回「稲酔会」俳句会は、10月26日（土）に「丸藤」2階で開催いたします。

兼題は「夜長」です。（長き夜 夜長し）

（稲雀記）

ウォーキングの会

世話人 高橋 正 夫 TEL 042-309-3407
阿部 茂 042-332-0298

「初秋の等々力溪谷を歩く」

今回は残暑が治まったところで等々力溪谷を散策します。
東京都区内では唯一の溪谷で、秋を先取りしましょう。

日時： 9月22日（日） 8時50分（9時発の電車に乗ります）

集合場所： 西武池袋線所沢駅上りホーム中ほど（東村山駅ではありません）

コース： 所沢→自由が丘（ここまで直通）→等々力→等々力溪谷→玉川野毛町公園→

上野毛自然公園→五島美術館→二子玉川→東村山

その他： 見物を含めて2時間30分くらいと思います。

二子玉川駅近くのお店で昼食を取ります。

空模様が怪しいときは、8時20分までに阿部までご確認ください。

（阿部記）



第37回 ウォーキング記

今年の酷暑がやや一服気味の7月28日、西武球場駅から出発し、意外に水量が多い狭山湖の堰堤を渡り、心地よい緑陰の下の遊歩道を歩いて、早稲田大学所沢キャンパスに入りました。あいにく日曜日のため校舎は閉まっていましたが、広大なキャンパス内を見学し、本部校舎とは全く異なる自然に囲まれた環境で学ぶ学生をうらやまおもいでした。陸上競技場や野球グラウンドなども、その施設は充実していました。キャンパス前からバスで小手指駅に出て、全員で昼食を取った後、帰路につきました。

参加者（敬称略）：阿部・小亀・滝来・高橋・豊田・福田・町田・山本・

吉澤夫妻

（高橋記）

テニス同好会

世話人 田島 隆夫 TEL 042-396-7676



8月の例会は、8月23日（金）、17:00～19:00まで、運動公園のAコートにて行う予定でしたが、雷雨のため中止しました。

暑い時ですので、初めてナイターの時間帯に設定したのですが、残念でした。

次回は、9月1日（日） 9:00～11:00まで、久米川コートの3番で行う予定です。

また、恒例のテニス合宿が近づいてきました。10月14日～15日 埼玉県越生町にて実施の予定です。9月に入りましたら詳細をご連絡しますので、是非ご参加ください。



殿堂入りを喜ぶ

吉村 正 (S 4 4 教育)

North American Fastpitch Association
Hall of Fame Members. 2013 Inductees
Tadashi YOSHIMURA Coach, Waseda University, Tokyo, Japan

上記が NAFA (北米ファーストピッチ・ソフトボール協会) のホームページ (NAFAfastpitch.com) に掲載された瞬間、私の殿堂入りが確定した。北米人以外では初めてのことである。

現在、この喜びは日に日に増している。私はご推薦頂いた協会役員並びに関係者の方々に対して、心から感謝している。

この度の殿堂入りに関しては、3 年程前から吟味・検討され、次の 4 点が評価されたと聞いている。

1. 早稲田大学コーチ(監督)としての評価

私は早稲田大学ソフトボール部の団長兼監督として計 17 回米国遠征を行なっている(男子部が 15 回、女子部が 2 回)。

男子部はワールドシリーズのハワイ州予選大会に 10 回出場し、優勝 3 回、準優勝 2 回の戦績を残し、本大会に 5 回出場している。

本大会の戦績は以下の通りである。

- ① 1996 年カンザス州ハッチンソン市では AA の部で 16 位。
- ② 2000 年ノースダコタ州ファーゴ市では AA の部で 24 位。
- ③ 2002 年オレゴン州セーラム市では、AAA の部で 5 位。
- ④ 2005 年ミネソタ州マンケイト市では、AA の部で優勝。同時にスポーツマンシップ賞も受賞。最優秀監督賞受賞。
- ⑤ 2010 年アイオワ州デモイン市では、U23 の部で優勝。

(注) 北米ワールドシリーズに出場するためには、アメリカかカナダのいずれかの州で優勝かそれに準ずる成績を残したチームしか出場出来ない(これは日本のプロ野球でも日本一のチームがメジャーリーグのワールドシリーズに出場出来ないのと同様である)。

2. アメリカでの選手としての評価

- ① 1969 年ハワイの日系ソフトボールリーグで打率 5 割(規定打数不足)。準新人王。
- ② 1970 年同リーグで最優秀選手賞、打点王、本塁打王、打率 3 割 7 分 9 厘、オールスターに選出。後に知事となったジョージ・アリヨシ氏より誠実選手賞受賞。
- ③ 1971 年同リーグにおいて、最優秀選手賞、打率 4 割 2 分 9 厘、オールスターに選出。
- ④ 1971 年アメリカ・ソフトボール・オールスターの一員として帰国、日本代表チームを相手に打率 6 割を打つ。

3. 指導者・研究者としての評価

- ① 日本において、ソフトボールの著書が 40 冊以上、ビデオや DVD が 50 本以上ある。
- ② 中国で、塁球(ソフトボール)と棒球(野球)の普及に関する国家プロジェクト委員を務めている。(翻訳本 4 冊)
- ③ 韓国や台湾においても、翻訳本がある。
- ④ ブラジル野球ソフトボール協会へ、早稲田大学の学生(部員)を 12 年間に亘り 15 名派遣、私自身もナショナルチームを指導している。

4. 日本式ティーボールを創り、ソフトボール界の底辺拡大に寄与しているとの評価

- ① 1977 年より、今日までソフトボールの簡易化版を創造し、実践し、研究している。
- ② 1992 年、日本式ティーボールを早稲田大学にて考案し、発表した。
- ③ 1993 年 11 月、日本ティーボール協会を創設。早稲田大学国際会議場で記者発表し、今日まで普及に努めている。
- ④ 2011 年より、小学校学習指導要領解説体育編にて、5・6 年生のボール運動の中の例示に「ティーボール」を導入した。
- ⑤ 2010 年より、アジアティーボール協会会長として、東アジア地区でソフトボールの底辺拡大に寄与している。

などである。

今月 8 月 24 日 18 時より、オレゴン州ポートランド市で行われる「授与式」に出席するため、今、英語のスピーチの準備で楽しい日々を送っている。

2013 年 8 月 14 日

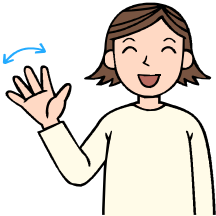
同好会等 短期予定表											
同好会・行事	9 月					10 月					世 話 人 (問合せ先)
	日	曜	時 間	場 所	備考	日	曜	時 間	場 所	備考	
ウォーキングの会	22	日	8:50	所沢池袋線上りホーム		—	—	—	—		高橋正 042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		18	金	*	*		高橋正 042-309-3407
テニス同好会	1	日	9:00～11:00	久米川コート3		14・15	祝・火	*	ニューサンピア埼玉おごせ	合宿	田島 042-396-7676
	6	金	9:00～11:00	運動公園A	予備日	27	日	13:00～15:00	久米川コート3	予備日	
囲碁同好会	—	—	—	—		19	土	13:00～	市民センター別館		高鷺 042-394-2336
カラオケ同好会	7	土	19:00～	カラオケ家		—	—	—	—		内藤 042-393-5071
園芸の会	—	—	—	—		—	—	—	—		當摩 042-396-3033
麻雀同好会	15	日	12:30～	サロン「園」		—	—	—	—		阿部 042-332-0298
音楽同好会	26	木	13:30～	市民センター2階		—	—	—	—		市川 042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—		26	土	14:00～	「丸藤」2 階		井垣 04- 2924-2934
ゴルフ同好会	12	木	7:15～	西武園ゴルフ場		—	—	—	—		紅松 042-393-6924
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—		—	—	—	—		大内 042-393-6543
パソコン同好会	7	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	5	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅 042-391-0219
	28	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	26	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	
	28	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	26	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	
雑学講座	—	—	—	—		5	土	18:40～20:50	サンパルネ		當間 042-391-6023
— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問合せ下さい。											

編集局だより

○「会からのお知らせ」でもご案内しましたようにニュースの編集を交代する事になりました。実に7年近くも編集に携わったことになります。こどもが生まれてから小学校にあがるほどの歳月で、私自身もこの間、生活が大きく変わりました。でも、ニュースの編集・構成自体はそれほど変化もなく、良く言えば安定、悪く言えば偉大なるマンネリで過ぎてしまったようです。大きな変更は紙面がカラーからモノクロ印刷に変わったことでしょうか。担当者が替わり、またホームページも充実してきましたので、これからは時代に合わせてニュースも変わっていくような気がします。長い間の皆様のご協力に感謝いたします。(中村眞弓)

○次号の原稿締め切りは9月21日(土)です。よろしくお願いいたします。(當摩照夫)

fax: 042-396-5698 email: teruo_tohma@ozzio.jp



俳 壇	
初秋や稲の穂孕み摘みみる	高部 糸行
初秋の朝の風入れ眠り足す	内藤 慎
細き瀬に輕鴨の親子の列乱れ	
涌水の清らに浸かり花わさび	丸本 北窓
炎帝と酒酌み交はす夢の午後	八木 竜湖
ふるさとへ思ひ運ばん天の川	
みな大き立体となり青田	山下 波雲
迫りくる雷雨の予感鮎の竿	
磯風のかすかな乾き秋初め	栗島 三郎
船頭の舟唄冴える秋初め	井垣 稻雀
迎へ火や焚く子の背のたくましく	
劫火なほ記憶に重き敗戦忌	
雨滴肩にひやりと秋初め	出田 麦穂
うろうろと蟻行き惑う日の盛り	
古手紙束ねてをれば遠花火	風間 和夫
勤行の鐘の音聞こゆ今朝の秋	菊田 一平
秋初め坊主頭のさまになり	
門火焚く老々二人の影法師	
文月や眉黒々と木偶の首	幸田 瑞雄
抜け殻となりても蟬の志	
旅書く卓に一つの蟬の殻	
ホツとするビジネスホテルの金魚鉢	